

サ

ロ

ン

あべの

NO.79

出合い、ふれあい、助け合い

とびきりHOTに過ごす★HAPPY X'mas!



サロン・あべのの十二月の出会い

平成四年十二月五日(土)、
育徳園三階の幸分ホールにおい
て、サロン・あべのの十二月の
出合いを開催した。

サロン・あべのの例会は毎月

第三土曜日と決まっているが、
十二月だけは年の瀬を考慮して、
第一土曜日に変更しクリスマス
会を開いている。十二月になれ
ば、あちらこちらでクリスマス
会が催されるが、この「サロ
ンのクリスマス」は、おそらくど
こよりも早いクリスマス会に違

いない。

今年のメインゲストは、語り
の福角幸子さんと、アルパ(イ
ンディアンハーブともいわれる)
演奏の内海淳子さんのお二人で
ある。

まず、サンドイッチや飲み物
を手にテーブルごとに和やかな
話しの輪が広がる。

少しおなが膨れたところで、
福角さんと内海さんの登場であ
る。

福角さんと内海さん

たんぼぼの家が、障害をもつ
人を対象に行っている「語り部」
の通信教育を、第一期生として
修了した福角さん。三年前から
「語り部」としての活動を続け
ている。

このクリスマス会のほんの少
し前、平成四年十一月三十日、
東京・銀座のセゾン劇場に約七
百人の観客を集めて開かれた、
「第一回わたぼうし語り部コン

クール」でグランプリに選ばれ
たのが、この福角さんの語り
「チューインガムひとつ」であ
る。全国から百十三人、百五十
三編の語りが寄せられた中から、
最高の栄誉に輝いたのである。

今回サロンのクリスマス会
は、吉村敬子さんの詩で、脳性
まひの障害者の気持ちを綴って、
絵本にもなった「わたしいやや
ねん」、そして「チューインガ
ムひとつ」(灰谷健次郎・作)
の二編を語っていただいた。

福角さんの語りは、それだけ
で十分にすばらしいものである
が、この語りのうしろに流れる、
内海さんのアルパが、さらに語
りを盛り上げている。

内海さんは、福角さんのその
人柄に惚れ込み、半年前から語
りのバックでアルパを演奏する
ようになったそうである。

ご主人の転勤で南米に行き、
そこで、民族楽器に関心を抱い



福角幸子さんの語り



内海淳子さんのアルパ



旭純子さんと吉岡知美さんの手話コーラス

た内海さん。三年間の滞在中にアルパの演奏技術を習得し、帰国後、演奏活動に入られている。南米の民族音楽・フォルクローレの演奏に使われるアルパ。この日も、「コンドルは飛んで行く」という、フォルクローレの日本での代表曲や、少し驚いたが、「(映画の)寅さんのテーマ曲」など、四曲を披露して

いただいた。お二人のすばらしい語りとアルパ演奏の後、また別のおいしい飲み物を配り、さらに談笑に弾みがついたようである。モルモン教の四人の長老(といっても、みなさん若い宣教師)による合唱が披露された後は、クイズ(ある・ないクイズ)と福引きである。

クイズは十問出題し、正解者には正面に並べられたプレゼントの中から、好きなものを選んでいただいた。そして、残りのプレゼントがなくなるまで福引きをし、毎年恒例の手話コーラスへと移っていった。今年の手話コーラスには、内海さんのアルパと、四人の長老の合唱まで加わっていた。

クリスマス気分を最高に盛り上げていただいたところで、サンタクロースの登場である。参加者全員にプレゼントが渡され、今年のサロンのクリスマスは幕を閉じた。参加者三十五名。司会は石田律。まとめ、上平幸雄。

メリークリスマス!

<とびきりHOTに過ごす HAPPY X'MAS!>
に参加されたみなさまから、寄せられたメッセージのかず
かず。なかに英語のものも・・・とにかく原文のまゝのご
紹介です。
(訳=編集部)

■ 今年も楽しく皆様とクリスマスをお祝い
できまして、本望でございます。

殊に思いもかけませぬハープのご演奏を
目近にいたし、皆様の心に大きなキャン
ドルを点していただいたような思いです。

今日の準備にご尽力下さったみな様にも
お礼を申し上げます。

■ 今日はとても楽しかったです。

ほんとうに、ありがとうございました。

■ 語りとハープ、初めての体験でした。

一つ心打たれるものがありました。

来年も月一回、できるだけよせてもら
うと思います。

■ 外人さんにあえるのも、たのしみです。

■ わたくしは かんじをせんせんかけませ

ん。そして ひらがなだけ かいでもい
ですか。

きょう わたくしは とてもかんどう
しています。いまから わたくしのおも
いを にほんごで せつめいするのなら
Englishでもかまいません。

I felt very
welcomed and was
impressed the
minute.

I stepped in the
door, everyone was
very friendly and
I felt very
comfortable and at
ease.

I would like to
express my sincere
thanks to the
organizers who put
such a wonderful
program together.

Even though I am
away from home, I
certainly felt of

Your love and
Christmas spirit.
I was delighted
and pleased.

Thanks again.

よろしくおねがい、いたします。

訳

私は大変歓迎されているなど
瞬間思いました。

私がドアーの中に一步入った
時、すべての人がとても友好的
に感じました。そして、大変居
心地がよく、くつろいだ気分にな
りました。

私はこのような素晴らしいプ
ログラムを協力して作った方々
に心からの感謝の気持ちを表し
たいと思います。

パーティが終わったあとも、私
はあなたがたの愛とクリスマス
精神を心にかけていました。

私はずっと楽しく愉快でした。
もう一度、ありがとうございます
ました。

■ 本日、初めて参加させて頂き、楽しい時
間を過ごさせてもらいました。

「かたりべ」と「インディアンハープ」
の素晴らしかった事!!

クイズやサンタさんのプレゼントも楽し
かったです。

喜ばしい事、楽しい事はいくつあっても
いいですね!!

■ 富田さん、石田さん、色々と準備が大変
だったと思います。

有難うございました。又、参加させても
らいたいと思います。

■ 楽しくて、おみやげも貰い、嬉しかった
です。話も出来て良かったです。

■ サロンのクリスマス会、ありがとうございます
いました。

語り・ハープ演奏、初めて実演で見せて
いただきました。とっても、きれいな音色

と、心のコもった語りすぎて、すばらし
かったです。

サンタさん入場の時、来年から、全員で
手拍子と歌にあわせて、お迎えしたらいか
がでしょうか？

■ それから、言葉の不自由な方のために、
もじばんを用意されてはいかがですか？
クイズも、もっとみんなが楽しめるもの
を、考えては、どうでしょうか。

■ ことしも

Merry Christmas と
元気に言うことができて、幸せです。

来年も多くの出会いがありますように…

■ 今日楽しいひとときを過ごさせていた
だきまして、有難うございました。抽選で
可愛いお靴をいただきました。一輪の
お花でも入れようかな。

来年も何とぞよろしく、お願い致します。

久しぶりの参加で、大変楽しく過ごすことができました。

ありがとうございます。

ハープの生演奏は、素敵な音色。

グランプリをとられたという語り。

生で聞けて、ラッキーでした。

なつかしい方のおしゃべり、うれしかったです。

また、みなさまとお会いすることを、楽しみにしています。

運営委員のみなさん、ごくろうさまでした。

例年になく、若干少なかったようですが、その分、アットホームで大変楽しかったです。

サロン・あべのの富田さんは、以前から知っていました！

私も一回ほどこの育徳会館で障害者の就職を語るといふ研修会に参加したことがあります。

今日のHOTクリスマスパーティーは案内状で知りました！。お母さんもきていたけれど、仕事の関係で早過ぎました。

これからも、こんなサークル活動をより多く開いてほしいと思います。

私も福祉のことを勉強して、より多く知りたいです。

今日はハープ演奏がとてもよかったです。これからもサロンあべのの運営をして下さい。

■
今年も、とても楽しかったです。ありがとうございます。

■
ご縁がありましてサロン・あべののお仲間に入れていただきまして、今日はとても楽しい一日を過ごさせていただきました。ハープの演奏で語りを聞かせていただきました。まして感動しました。クジで美しいお人形をいただきました。今日の記念に大切に飾って置きます。

■
今日は、とても楽しかったです。来年も又、来たいと思います。よいお年を！

■
障害にもめげず、皆様それぞれに力強く、勢いっばいに生きておられる尊いお姿に障害者一年生の私は、大いに力付けられました。とても国際的な楽しい集い。

今年もとても楽しく、年を忘れて過ごさせていただきました。ありがとうございます。クイズにも当り、とても幸せでした。クイズにも当り、とても幸せです。何とぞ今後ともよろしくお願ひ致します。

■
GREAT PARTY!!
I REALLY ENJOYED
BEING HERE AND MEET
EVERYONE!
You all are
wonderful people
with incredible
choicespirits.

I had a great
time with you all
and I hope to see
you again in the
future.

No goodbyes, only
untill we meet
again! Thank you
all for everything!
すべては ども ありがとうございました
!

訳

すばらしい パーティー!

私はここへ来て、みんなと会
って本当に楽しかった。皆さん
全部がすばらしい方で、信じ
がたい程の選ばれた精神の持ち
主の方々です。

私はあなた方とすばらしい時
を持ちました。そして、またい
つか、あなた方とお会いしたい
です。

またお会いする日までノーグ
ッドバイ。

すべてに感謝します。

(アメリカからも イギリスからも ドイツからも メリークリスマス!)

Dear Ms. Tomita:

My name is Patti Truckey, I was
given your name by a Oka, Tomofumi
I have a nationwide penpal support
group for people with chronic pain and
disabilities. We have members through out
the U.S. and some in Russia. I would
like to have some penpals in other
countries to exchange letters, support
and information. I have written to
Canada, Germany, Australia and to Japan.
I would be honored if you would write
and give me other Japanese pen pals.

Patti Truckey
PO Box 367
Republic, MI
49879

親愛なる冨田さまへ

私の名前はパティー トラッキーです。
私は岡知史さんから、あなたの名前を紹介
していただきました。

私は慢性病患者と障害者の支援グループ
の者です。

私たちのメンバーはアメリカ国内とロシア
に何人かいます。

私は、他の国の人たちとも文通や支援、
情報の交換がしたいのです。

私はカナダ、ドイツ、オーストラリアと
日本の人たちに手紙を出しました。

私はあなたが手紙を下さり、そして、他
の日本の方たちをも紹介して下されば光栄に
思います。

パティー トラッキーより
(クリスマスカードもいっしょに)



Dear Keiko,

Merry Christmas and a happy new year
and that you will be all time in the
best health
Brigitte

親愛なる慶子さまへ

クリスマスと新年おめでとうございます。
そして、お元気でいられますように。

ブリギッテ

175^o Carlton Hill
Carlton
No. 115
28/01/92

Dear Keito,

Happy Christmas to you.

I thought you might like the little present.

Our family will be together sometime over Christmas, as I am working on Christmas Day and Christmas Eve, as I have to be at the end of the telephone if anyone needs a midwife. Ian our eldest son is a doctor and he will be on call at Christmas in a hospital in Stroud England. Stephen & Peter will be at home. Jill, my daughter has recently married, so we will visit her home on Boxing Day.

The wedding was a lovely celebration of a Christian wedding. We had many songs of praise.

We are in touch with many people with Myotonic Dystrophy. Some people in Japan are also doing

research

Next ~~Feb~~ February we are trying to get through to people with Amateur Radio. Through Scouting & Guide Association.

I do hope you are keeping well, Your last years Christmas card was really lovely.

Happy and Blessed Christmas to you.

Margaret
(Bowler)

親愛なるけい子さんへ

クリスマス おめでとう。

私は、あなたがほんの少しのプレゼントを喜ばれるのではないかと考えました。

私たち家族は、クリスマスが終わったあとに時々会います。というのは、私はクリスマスイブとクリスマスの当日は働いております。

誰かが助産婦を必要とするかも知れないので、電話のそばにいなければなりません。

長男のイアンは、医者でイギリスのストラトフォードの病院から電話をしてくるでしょう。ステファンとピーターは、うちにいます。

娘のジルは、最近結婚しました。

それで、私は、ボクシング デイ (クリスマスの贈物をする日) に彼女のうちを訪ねます。結婚式は、キリスト教の素晴らしい結婚式でした。私たちは、たくさんの賛美歌を歌いました。

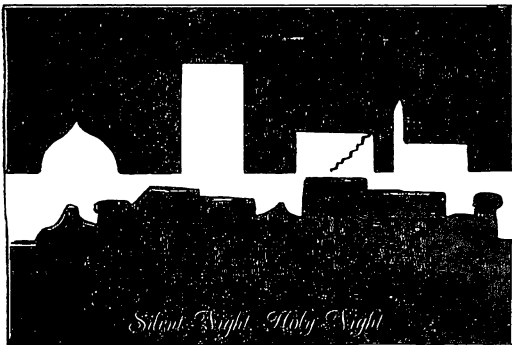
私たちは、多くの筋ジストロフィーの人々と連絡しあっています。また、日本の何人かの人々は調査をしています。

来年の2月に私たちは、アマチュア無線でボーイスカウトとガールスカウトを通して連絡しあいます。

あなたが、お元気であることを祈っています。去年のあなたのクリスマスカードは、とてもステキでしたね。

しあわせな楽しいクリスマスを過ごされますように。

マーガレット ボーラー
(クリスマスカードもいっしょに)



△サロン・あべの△を、よき目標として…

十一月の例会に△サロン・あべの△の見学をかねて参加された松村彰さん、上坂知英子さんから寄せられました。

△サロン・あべの△を、よき目標として… 松村 彰



すっかり寒くなった今日この頃ですが、△サロン・あべの△の皆様方は、いかがが過ぎでしょうか？

さて、十一月の出会いに参加させてもらい、今後の私達のグループ作りに大いに参考にさせていただける所が大きかったと思っています。申し遅れましたが、私達は、大阪市社会福祉協議会のボランティアスクール修了生の集まりです。平成四年九月から六回の講義、一回の施設体験を経験。「この集まりを、何時までも続けたいで

すね」と全員に呼び掛けたところ、二〇名程の参加意思表示をいただいています。と、申しまでもいまだ、会員の意志確認の段階で、子供に例えるとおぎゃーの「お」の声を出したばかり。まだまだこれからです。

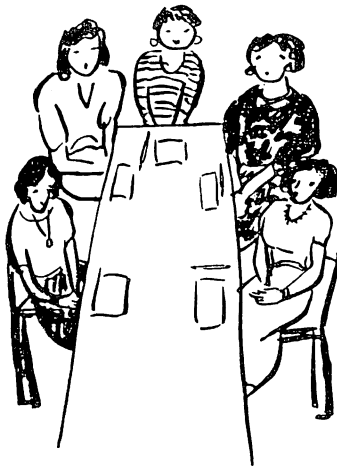
お互いの意見交換や情報交換を主体に、何かおもしろい活動を生み出せたらいいのじゃないかと考えている所です。構成員の大きな特長は、昭和一桁世代の愛すべきおばちゃんパワー。育児も終了、第二の人生を、ボランティアに賭けてらっしゃる！若さとガッツとバイタリティーには、頭が下がります。

やれ、二月から車椅子の介助で欧州旅行です。やれ、基金の一つも作りましょか？やれ、どこそこの議員さん知ってますか

ら、このグループをPRしときましょか？この方々の発想の豊かさは驚きです。

ダテに、戦後、焼け後闇市を生き抜いてきたのではない「強かさ」を感じます。

具体的には、先日会員アンケートを実施



した所、介護福祉司の関心が一番でした。平成五年始めをめぐりに「有資格者」を、講師に第一回の集まりを企画できれば?と思っていますが、さて誰か「有資格者」の方ご存じではありませんか?紙面を借りて呼びかけたいと思います。

最後になりましたが、少し感想など。
 ▲サロン・あべのVは、もう八年のキャ



エール交換を夢みて

上坂 知英子

この度は、▲サロン・あべのVの十一月の出会いに参加させていただき、ありがとうございます。

私は今回、大阪市社協主催のボランティア講座入門編を修了した人達で「せっかく知り合いになれたことだし、我々で何か出来る事をやろうよ!」という事の運びとな

リアと聞いています。何と言っても地道な活動の継続が、現在の成果につながっているのでしょう。機関紙・集会の充実は、感心しています。「やっぱりスタッフだね」先日参加させていただいた者とも、そう話しています。そして、無理せず「マイペースがよい」「継続が大事」と考えます。
 よき目標としていつまでも・・・

り、その道では先駆者でいらっしゃる▲サロン・あべのVさんから何かを学びたいと思いついて参加させていただきました。

最初はどんな顔をして座り、どんな発言をしていいのかかわからず、やたら緊張しておりましたが、皆さんの自己紹介を含めたお話を聞くにつれ、なごんでゆきました。

というのも、全員がとってもこの会を大事にしているフニキキというのでしょうか、楽しんで作っていらっしゃる気持ちに感染したからだと思えます。(あゝ、いいな、いいな、こんな集り...)と実感。時間がたつ

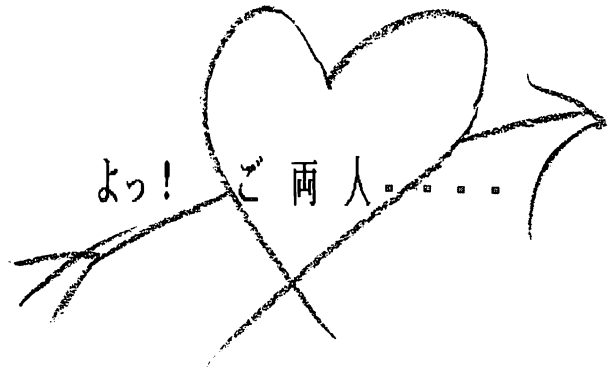
が早かったこと。

きっとこのような、なごやかな時間を持つことができるようになるまで、いろいろな道のりを歩んでこられた事と思います。

私達がやりたいなと思うようなことをすでに始められ、一歩ずつ前進していらっしゃる姿を見せていただけて勇気百倍、うれしい気持ちで一杯です。一人一人の思いが少しずつ広がり、人の輪が大きくなっていく。どんな事でも思いを貫いたら軌跡となり、本物になっていく...ですよね。

私達の集りは、名前も決っていないし、実際どういったアクションをおこしていくかということさえ決っていません。まだまだ白紙同然です。そして、人が集れば必然的に意見のくい違いがおこったりしてくるでしょう。でも「今一番大事な事は何なのか」という「今、ここを生きる」気持ちを大切に一步一步歩みを深めてゆきたいと思えます。

何かとりとめのない話でごめんなさい。
 ▲サロン・あべのVさんが私達にとって、いい刺激となって下さり、また、いつか将来、私達の集りも▲サロン・あべのVさんにとっていい刺激となる日を夢見て...



おじゃま虫だった?

旭 純子

原田さん、前田さん、ご結婚おめでとう
ございます。

「いつになったら、いっしょになるのや
ろか?」と他人事ながら、ずっとやきもき
していたので、本当に良かったと思います。

思えば、おふたりと知り合ったのは、今
から六年くらい前、まだ「あべのボランテ

くサロン・あべの>の運営委員原田仁さん
と元あべのボランティア・ビューローの
コーディネーター前田博子さんが、12月
12日住吉大社で結婚式をあげられました。

ご兩人ともくサロン・あべの>にとって、
縁もなじみも深い人だけに、めでたさもひ
としおです。ついては、サロン雀のさえず
りもひときわ大きく聞えます・・・・

「イア・ビューロー」が育徳保育園の建物に
あった頃のこと。かの前田女史は、大学を
卒業して二代目コーディネーターとして、
やって来たのでした。当事、ビューローの
ボランティアとして、毎日のように熱心に
ビューローへ暇つぶしに来ていた私は、岡
さんから彼女を紹介された時「こんなおと
なしそうな子が、ここでつとまるんやろか
?」と思ったものです。

しかし、この第一印象がくつがえされる

のに、そう長くはかかりませんでした。毎
日毎日、とりとめもなく、ボランティアや
福祉の話をしては、夜遅くまで狭いビュー
ローのカーペットにすわりこんで話をしま
した。当時は私も情熱的で、かわいい女の
子だったのです(?)

そして、その頃、仕事を終えて、パンを
片手にぶらりと訪れると、たいてい先客が
ありました。それが原田さんだったのです
が、コーディネーターである前田さんの悩
みを聞いたり「太郎」(ワープロ)の使
い方をアドバイスしたり、よく面倒を見て
いたようです。私はと云えば、自分で勝手
にココアを入れて、パンをかじりながら、
ピーチクパーチクしゃべり続けておしま
した。

今にして思えば、とんだ、おじゃま虫だ
ったのかもしれませんが、たいてい、私の
方が先に帰っておりましたので、その後の
おふたりについては、よく知りません!
いずれにせよ、大学時代からの長い期間
を経て、なお互いに思いを温め続けてこら
れたと云うのは、すてきなことです。

ふたり共、云い出すと譲らないところが
とてもよく似ているようなので、衝突もあ

ると思うけれど、そこはハボランティア精神で乗り切って、すてきな夫婦になって下さいネ。

最後に、これからは新居の方に、ココアをよばれに行きますので、よろしくお願います。

二〇年前の新婚さんより

田中 真

前田さん、原田さん、ご結婚おめでとうございます。

びっくりするやら、安心するやらホッとしたと言う感じ。

この間お会いした時、そんな話は全然でなかったのに…、

「近いうちに、引越するんです」と聞いた時も、近くなるし、元ビューロー室にも時々来て下さいね！なんて…

ビューローにお世話になったときから、お二人は、いい感じだナァーと思っていましたので安心です。

人生山あり谷ありです、どんな時も二人で力を合わせて、楽しい家庭を築いて行ってください。

末永くお幸せに…

吉岡 知美

原田さん、前田さん、ご結婚おめでとうございます。

お二人(もちろん特に前田さん)には、私が大学卒業したてで、あべのボランティア・ビューローに入った頃、大変お世話になりました。

私は、その頃から、お二人はただならぬ関係であると思っていましたので、驚きはなく、むしろ「やっと結婚された」という感じですね。まあ、私たちにはわからないいろいろな事があったのでしょう。

私も、前田さんに習って、素敵な人を見つけたと思います。

末永くお幸せに… 本当におめでとうございます。



井 感謝します 井

カンパ・切手・冊子・卓上ダイアリー・

立姿紙日本人形・お菓子・テレホンカード

・便箋セット等ありがとうございます。

お礼を申し上げます。

十二月のカンパ 金二二、七〇〇円

石原 栄、上田 敏、大阪義肢センター、

大塚一枝、岡崎美智枝、小野原俊介、

金子花江、木村圭子、崎本ヒサエ、

杉山薫枝、竹村定子、田淵美登利、

並松由利子、山本敏子、和田保子、

匿名六名。(敬称略)

∞ サロン・あべの紙の

朗読テープが出来ました ∞

山本敏子さんのご協力で、サロン・あべの紙七八号の録音テープが出来ました。

バックナンバーは三九号から、七八号の分があります。五〇号は五周年記念紙になっており、九〇分と六〇分の二本のテープ

に収録されています。

サロン紙朗読テープをご希望の方には、ダビングをしますので、富田までお申し出下さい。(☎〇〇六―六九一―一〇二八)

「ナンペイのひとこと&ふたこと」は今月お休みです。

お休みです。

うやまうやまう

深い知識や高い人格、すぐれた技能などを尊敬することは、むずかしいことではない。問題は、その人じしんをうやまうことができるかどうかということだ。

たとえば、深い知識もなく、人格にも問題があるとされ、なんの技能ももたない人をうやまうことができるだろうか。善良である人をうやまうことは易しい。そうではなく、人も自分自身も傷つけ、あざむいてきた人をうやま



うことができるかどうか、そこが知りたいのである。

人はうやまわれなければ立ち直ることはできない。これは深い真実だ。憐れまれ同情されても、ひとは立ち直ることはできない。与えられた助けを活かすことができない人が多いのは、きつとそのためである。

明らかなのは、誰もがうやまわれることを求めているということだ。私は教員だが、学生たちが教員に求めているのは、保護的な愛情ではなく、むしろ尊敬である。学業がふるわない学生ほど教員からの尊敬を求めている。自分自身の価値に自信をうしないかいているからこそ尊敬されたいと願うのだろう。

しかし、うやまうと言っても、どうやってうやまうのか。すべて人は神がつくったものだからという宗教の言葉を信じるのか。「すべての人」という形のない頭のなかのイメージをうやま

うことができても、いまここにいるひとりひとりの人をうやまうことは難しい。「良いところを探せ」と忠告を受けても、探しても見つからない間は、どうすればいいのだろう。

そんな問題を頭のなかでもてあましていた私は、偶然にも薬物依存症者の社会復帰施設を訪れた。その施設長によれば、アルコールなどの薬物に依存してしまい自分自身も家族の生活をも壊してしまっただ人びとにとって、もつとも必要なことは、その人への尊敬であるという。

その尊敬の気持ちをもつために、この施設では、利用者ひとりひとりのふる里を訪問する。その人が生まれた土地、通った小学校、子どものとき遊んだ広場、はじめて働きに出た街を訪れ、その人の生きてきた道をたどればおのずと、人の生命(いのち)の重さを覚え、その人へのうやまいの気持ちが出てくるという。

うやまいの気持ちを得ることができない具体的な方法をもっていることは素晴らしいことだ。私もまたそのような方法を見つけれたいと思う。(知)

Volunteer Center

18

九 ボランティアセンターの機能(各論)

⑩ ボランティアビューローへの援助

ボランティア活動を支援する窓口は規模や機能の大きなものから「ボランティアセンター(VC)」「ボランティアビューロー」「ボランティアコーナー」と呼ばれる。それぞれの機能をみると、ボランティアコーナーは相談や情報提供の窓口としての機能が中心であるが、ボランティアビューローでは需給調整を行ったりボランティアの集まる場となる「ビューロー事務所」としての機能が加わる。さらにVCではボ

ランティアに関する調査・研究、広報、研修・教育、連絡調整、新たな活動の開発などを行ったり、ボランティア活動の拠点を提供する専門的機能をもつものとなる。大阪市では全市的なものがVC、各区のものがボランティアビューローと呼ばれているが、「あべのボランティア・ビューロー」の場合はVCとボランティアビューローの中間的なものといえるだろう。

VCとボランティアビューローの役割をくらべてみると「ボランティアの援助が必ず」「ボランティア活動をしたい」といった個々のニーズに対応していくには、地域に密着したボランティアビューローの役割が重要となる。実際に大阪市の場合も区ごとにボランティアビューローが設置されて



きているが、もともと区が普通の市ほどの規模であるため、より細かな対応を行うためには校区単位などにビューロー機能をもった機関を置いていくことが望まれる。

したがって、ボランティアビューローに対するVCの援助では、小地域ごとのボランティアビューローをつくるよう校区単位で地域福祉活動を実践している校下社協などと協力し、専門的機能を生かした支援を行っていくことが求められる。また、小地域のボランティアビューローがそれぞれの活動を充実するとともに、相互に協力していけるように必要な援助や連絡を積極的に行っていくことも重要である。

ただ、ボランティア活動の性格から、多様な活動が行われることが大切であることから、ボランティアビューローも社協が中心となったものばかりでなく、さまざまな性格や活動目的をもったものができていることが望ましいことである。したがってVCはそのような多様なボランティアビューローに対して援助を行っていくことが必要である。また、VCはボランティアビューローの上部機関ではなく、対等な立場であることを忘れてはならない。

原田 仁



ふれ愛

上平 幸雄

空の旅 ⑥

アメリカから帰ってきて、みんなから「どお、よかった？」と聞かれるのが、とても困るのです。

海外旅行としては本当に楽しかったのですが、「アメリカの障害者福祉」について言えば、正直なところ期待外れだったので。

街の構造にしても、日本と同じで、地域によってかなり差があるようです。見学させてもらった各施設にしても、日本より、それほど進んでいるとは思いませんでした。

ぼくは障害者福祉の研究者ではありませんので、理論的にうまく説明することはできません。ただ今回、ひとりの、ちょっとへそ曲がりな障害者として、感じたこと、気付いたことを、そのまま書いてみたいと思います。

パークレーの街では、よく電動車椅子に

乗った障害者を見ました。ところが手動の車椅子に乗った人は、ほとんどいません。

手動の車椅子に乗るような人は、おそらく自分で自動車を運転して、目的地まで行ってしまおうでしょう。そのためか、街の構造も電動車椅子向きになっているようです。

坂道が多いというのは、しかたないとしても、車道から歩道へ上がるスロープの角度がきついのです。また、その前には少し段が残っており、電動車椅子なら問題はないでしょうが、手動車椅子のぼくには、ひとりで上がれないくらいです。それに、横断歩道の正面には、スロープがない場合が多く、たいていどちらかに回り込まなければなりません。これでは、たとえ百%段差を解消してあると言っても、ぼくから見れば、とても不親切な構造に思えます。

アメリカには、親元を離れて、ひとりで生活している障害者が多いのですが、日本の場合、障害者に限らず健常者でさえ、学校を卒業しても、結婚するまでは親と同居している人が多いわけで、自立に対する基本的な考え方が違うのです。アメリカでは、親元を離れて生活するのがあたりまえなの

おしらせ

2月の出会い

日時 2月20日(土)午後1~4時
 場所 育徳コミュニティセンター2階
 (スロープ・車椅子トイレあり)
 [大阪市阿倍野区阪南町5-15-28]
 内容 「国際障害者年
 10年をふりかえって」
 一社会との狭間にあるもの一
 会費 なし
 問い合わせ先 TEL. 06-691-1028 (富田慶子)

です。

街で、人の視線を感じることはありません。でも、これは単に無視されているだけかもしれません。アメリカには、さまざまな人種が暮らしているわけで、自分とどこかが違う人間というのを、見慣れているのです。障害者もその中の一つとして、とらえているように思います。

法律はどうであれ、人種差別の残っているアメリカで、障害者差別がないと考えるのは不自然です。ADAはすごい法律ですが、この法律が必要なほど、アメリカにも障害者差別があるということです。ただ、正義や倫理といった、たてまえが好きなアメリカ人だから、普段は表面に出ないだけのような気がします。

パークレーには、全米から障害者が集まっています。それだけパークレーの街は、障害者にとって住みやすい条件が揃っているわけです。しかし、逆に考えると、アメリカのほかの都市(大学)では、障害者にとってまだまだ厳しい現実が、あるのではないのでしょうか。パークレーは、全米でも特別な街なのです。

そのパークレーも、現在、あまりに障害者が増え過ぎたため、障害者が住めるアパートが不足するなど、問題が出てきているのです。一歩間違えば、障害者のスラムになってしまう可能性もあるのです。

たしかにC.I.L.のシステムやADAは、すばらしいものですが、はたして、これを使いこなせる障害者がどれくらいいるで

ようか。

アメリカでは、自立する障害者の究極の目的は就労のようです。日本にも、アメリカの重度障害者が第一線で活躍する姿が、数多く紹介されています。しかし、そこは能力主義のアメリカです。頭が良く、はっきりと自己主張のできる人でなければ、成功しないでしょう。つまり、能力のある障害者にはチャンスを与え、就労させること

によって、国家に貢献できる人材として生かそうとしているのです。

日本に紹介されている、多くのアメリカの障害者の生き方は、サクセスストーリーそのものなのです。すべての障害者が、うまくチャンスを生かして、幸せをつかんでいるとは思えません。ある意味では、日本より、アメリカの方が厳しいと思うのですが。

おもろい 姉ちゃん

田 淵 美登利

元気が一番

段々寒くなって冬らしさを増すと、Mさんの季節です。

Mさん(もう、おばさん)、夏は食事も自分でなかなか摂らない。座ったらそのまま動かないが、寒くなると活動再開。

ジーンと座っていたと思った次の

瞬間、全然別の場所にいる。物の陰にかくれる。男子職員を見つけると背後にまわり背中を触り微笑む。

しかし、食事と作業は動いてくれない。

それでも、ニチャーツと笑いかけられると、「まっ、Mさんが元気ならいいか。」と、いつもごまかされてしまうのです。

美智子のこんな話



岸田 美智子

施設改革ガイドライン(案)について ②

今回も前回に引き続き、入浴・食事・トイレについての施設改革ガイドライン案を掲載します。

みなさんからの意見や感想をぜひお待ちしております。

3. 改善のポイント

◆食事の改善

施設での食事については、障害者から「時間が短い」「夕食の時間が早い」「家庭的な雰囲気味わえない」「メニューが画一的」「食事づくりに参加できない」などの声あげられています。

「毎日、決った時間に、決められたもの

を、同じ場所で食べる」という状態は、普通の生活とは言えません。地域での普通の生活のように、「好きな時に、好きな物を、好きな雰囲気ですべられる」ことをめざし、様々な条件を整備していくとともに、「料理教室」などの食事づくりの機会を保障していく必要があります。

◇食事時間帯

- ・夕食時間は五時頃が多いが、一般の生活に合わせて六〜七時頃に設定する。
- ・外出する日などは、食事時間帯をずらせるようにし、介護を保障する。

◇メニュー

- ・きめ細かな嗜好調査の実施(聞き取りアンケートなどが望ましい)
- ・メニューや材料、調理方法などについて障害者との対話の場を設ける。
- ・「バイキング方式」など、メニューの幅を十分に設け選択できるようにする。

- ・温かい物は温かく、冷たいものは冷たく食べられるよう保温配膳車の設置など工夫する。

- ・鍋物・焼肉など、その場で調理し食べることが出来る設備と介護を保障する。
- ・「成人食」「さざみ食」「まぜご飯」な

どは本人の意志の下に保障する。
 ・「食べない」自由や「おかわり」を保障する。

◇障害者自身の参加

- ・冷凍冷蔵庫や電子レンジなどの調理器具を設け、個人的な使用を進める。
- ・障害者が使えるようなキッチン設備を設ける。または、そのような設備のある会場を借りて、調理実習を行う。
- ・予算の設定から買物・材料選び、調理、あとかたづけまでを経験する機会を保障する。

・食事づくりや栄養について知識を得る機会を保障する。

◇食事環境

- ・食堂の雰囲気明るく清潔に保ち、冷暖房設備を設ける。
- ・居室・食堂、庭など、食べる場所を選択できるようにする。

・ゆっくり落ち着いた食事が可能な時間を確保する。(最低三〇分)

・介護の必要な人にはマンツーマンの介護を保障する。

・少数で会話しながら食事できる機会も設ける。

・家庭的な雰囲気作りを進める。(食器・メニュー・環境など)

◇個人的な行動

- ・外食・持ち帰り・出前・飲酒・喫煙については基本的に自由とする。
- ・外食・お菓子や飲物などを購入する為の外出の機会を設ける。
- ・偏食・過食・アルコール依存などから自分を守るための知識を得る機会を保障する。

◆入浴の改善

入浴については、「時間が非常に短く風呂に入った心地がしない、湯冷めする」「風呂の回数が少ない」「異性介護が恥ずかしい」などの声が上げられています。中には、短時間の機械浴しか知らない人もいます。「好きな時に、好きなだけ、好きなように入る」ことをめざし、回数や時間、介護、プライバシーを十分に保障し、入浴が健康維持や精神的なリフレッシュにもつなげる事を誰もが味わえるようにしていかなければなりません。

◇入浴回数・時間

・当面は最低週三回を保障する。施設の都

合で回数を減少させない。

- ・夏期は回数を増やすよう工夫する。また、外出からの帰園時に入浴できるよう保障する。

・入浴時間に余裕を持たせる。(着替えを除き最低三〇分)

- ・湯舟につかる時間は個々の希望に沿って保障する。

・随時入浴を実施し、朝・昼・晚いつでも入浴できるようにする。

◇内容

・石鹸、タオル、シャンプー、髭剃りなどの個人所有・利用を進める。

- ・「ぬるめ」「あつめ」などお湯の温度を個々の希望に沿わせて入浴できるようにする。また、個々の希望に基づき、温浴剤などの利用を保障する。

・入浴、シャワー、清拭などの選択を保障する。

◇介護

・着替えから入浴に至るまで同性介護を完全に保障する。

- ・必要に応じて、障害者一人に対して二～三人の介護を保障する。

・障害者の希望や指示に沿って着替えや洗

いなどの介護を行う。

- ・障害者が自分の入浴介護の方法や内容について考える機会を保障する。

・洗髪は入浴時以外でも希望に応じて行う。

◇設備

・風呂場、脱衣場、お湯を清潔に保ち、浴槽、洗い場、脱衣場のスペースを確保する。

- ・居室で着替えず、脱衣場で着替えるようにし、プライバシーを保障する。

・脱衣場に冷暖房設備を設置する。シャワー設備を設ける。

◇外風呂の利用

- ・銭湯を利用する機会を定期的に保障する。
- ・旅行などで温泉を利用する機会も設ける。

◆トイレの改善

トイレについては、「トイレに鍵がついていない、カーテンや間仕切りはあるもの使われていない」「異性介護は恥ずかしい」「職員が忙しそうで介護を頼みにくい」などの声が上げられています。行きたい時に気軽に利用できるように、プライバシーを完全に保護し、また、特に自分の介護方法について考えていくための機会を設ける

必要があります。

◇介護

- ・同性介護を完全に保障する。
- ・いつでもトイレが出来るよう、ゆっくりトイレできるよう、職員数を増やす。
- ・おむつの使用や使用禁止を強要しない。
- ・おむつ交換は随時介護を基本とし、定時介護でも回数を多くする。

◇設備

- ・居室でのトイレ及びおむつ交換は避ける。
- ・男女別に設け、常に清潔に保つ。
- ・トイレのスペースを確保し、便器の種類、個数を増やす。
- ・寝たままでトイレできるようなベッドやしびん、差込み便器などをトイレに備える。

- ・トイレには鍵、扉やカーテンを付け、プライバシーを完全に保障するとともに、緊急用ナースコールを全トイレにつける。

○連絡先・施設の障害者

外出サービスネットワーク
〒五五八大阪市住吉区大領五十一十六
電話〇六一六〇七七八二六〇
FAX〇六一六〇七五五〇三

あっちゃんのシングルライフ

9

山本 篤江

お買い物は自分の手で

買い物ですが、私は、買い物が好きなので、あまり苦勞には感じないです。

近くには、三つも四つもスーパーとか市場があるので、一日に何回も行くことができました。上に置いてあるものは、近くにいる人にお願ひして取ってもらいます。

そして、次は、支払になりますが、後ろにたくさん人が並んでいる時は、レジの人にお金を出してもらいます。すいている時には、自分で払うようにしています。

買い物の袋には、親切に必ずといっていほど、店の人が入れて下さいます。

買い物に関しては、自分なりに絶対にこれだけは止めておこうと思っっていることが一つだけあるんです。それは、荷物の袋を車椅子の後ろにぶらさげないことです。

変なことかもしれませんが、買った品物は自分の手で持っていたいと思っています。

編集後記

77号の金子花江さんの「私の宝」に数通のお便りを頂きました。今回紙面の都合でご紹介は出来ませんが、どうもありがとうございました。

サロンの『メモ帳』増刷出来ましたと78号に広告を出しましたら、早速お求めの連絡をいただきました。ありがとうございます。ご好評感謝しています。お使いになった方、ぜひお知合いの方にお勧めください。ほんとうに使いやすいです。(石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>NO.79[93.1.16発行] 定価¥100.
代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-20-19-203 電話06-621-4365
連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26. 電話06-691-1028
表題；齊藤孝文・筆
印刷；セルフ社〒545 大阪市阿倍野区西田辺町2-2-10-101. TEL.06-691-2365.